

私たちは、切り捨てない。

【取組企業】医療法人 悠紀会病院(玉名市) 院長 紫藤忠博



裁断処理した紙は、紙片が水に溶けこみ排水と一緒に流れ出てしまったり、紙の繊維がばらばらになり再生紙の強度低下の原因になったりするため、リサイクルには向いていません！
溶解処理なら紙の繊維がそのまま保持されるので、ほぼ100%リサイクル可能。製紙工場で再び紙に生まれ変わります。



シュレッダー処理された紙は

リサイクル効率が良くないこと。

溶かして処理すれば、

ほぼ100%リサイクル出来ること。

これが機密情報処理をシュレッダー処理から

溶解処理へ切り替えた主な理由です。

私たちの病院は、

省エネや化学物質が少ない建材の利用など、

環境問題には積極的に取り組んでいます。

薬品が納品されたダンボール箱を再利用して

院内で機密書類入れとして活用し、

たまったらそのままエコパルへ。

機密書類の詰まった箱は病院を出てから

一度も開封されることなく、

そのまま溶かされて再生紙に変わり、

再利用されるのです。

機密が完全に守られる上に、

リサイクルもほぼ完全。

溶解処理への切り替えが進んでいるのは、

当然の流れだと思っています。

機密書類を溶かして再生

ecopul!

安心になる、エコになる、楽になる、得になる。

■ エコパル(溶解処理)が選ばれている4つの理由

- ① セキュリティ管理が徹底しているから。
- ② 面倒な手間がいらず、メンテナンスも不要だから。
- ③ 圧倒的なコストダウンを図れるから。
- ④ ほぼ100%リサイクルできるから。

こちらから詳しくご案内いたします。：機密書類お問い合わせ専用回線 tel.096-288-3535

〒861-5274 熊本市新港1丁目4番10 TEL 096-288-3588(代表) FAX 096-288-3533
E-mail info@eco-port.jp URL http://ecopul.jp



【取扱窓口】(業)石坂グループ、(株)雇用促進事業会、日本通運(株)、(株)レイメイ藤井、(有)高倉智将産業、(有)緒方清掃、(株)オカムラ、(株)玉名リサイクルプラザ、(株)天草・リサイクルセンター、(有)天草環境開発